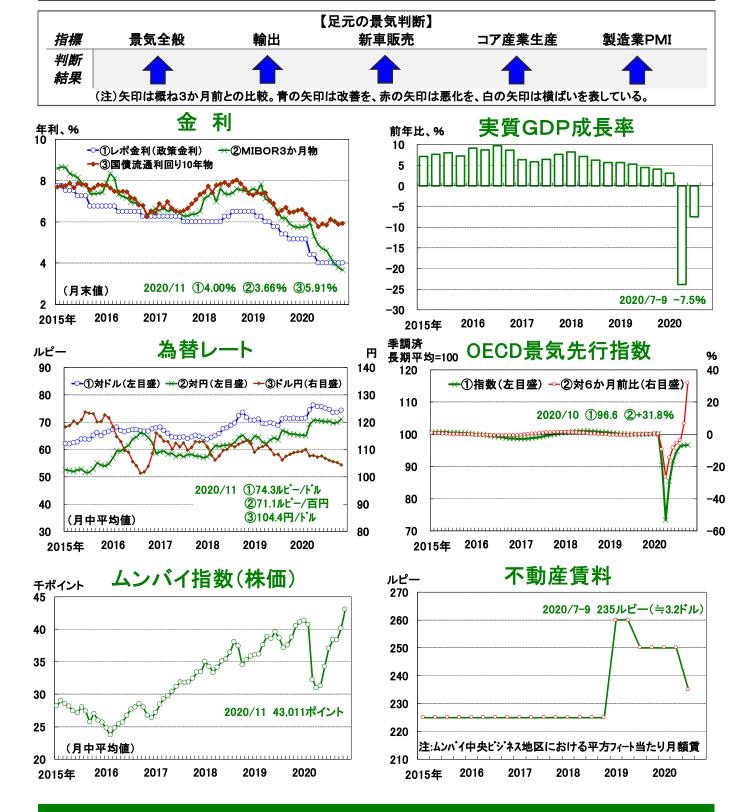
## グラフで見るインド経済 2020年 12 月号(No. 132)

20年7~9月期のインドの実質GDP(国内総生産)は前年比-7.5%と、コロナ禍により大幅なマイナス成長を記録した前期(同-23.9%)に比べて改善した。内訳をみると、輸出(4~6月期:前年比-19.8%→7~9月期:同-1.5%)が概ね前年水準に持ち直し、個人消費(同-26.7%→-11.3%)と総固定資本形成(同-47.1%→-7.3%)も減少幅が縮小した。直近の月次指標に関しても、10月の新車販売台数が前年比+14.2%と3か月連続で2桁増となり、翌11月の製造業PMIも56.3と4か月連続で中立水準の50を上回っている。



## (出所) インド準備銀行、インド統計・計画実施省、OECD、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

## グラフで見るインド経済 2020 年 12 月号 新車販売台数(乗用車) 鉱工業生産指数 万台 前年比、% 40 40 2020/10 31.0万台(前年比+14.2%、9月は同+26.5%) 3か月移動平均 35 12か月後方移動平均 20 30 2020/9 +0.2% 25 0 20 -20 15 10 -40 5 -60 0 2015年 2016 2017 2018 2019 2020 2016 2017 2018 2019 2020 2015年 コア産業生産指数 直接投資純流入額 前年比、% 10億ドル 20 20 3か月移動平均 2020/10 -2.5% 2020/9 32.9億ドル 10 15 3か月移動平均 0 10 -10 5 -20 -30-5 -40 2016 2017 2018 2019 2020 2016 2017 2018 2019 2020 2015年 2015年 季調済 製造業PMI 前年比、% マネ 中立水準=50 70 50 **-**•①M1 **— ②**M3 2020/11 56.3 40 60 2020/11 30 1)+19.0% (2)+12.5% 50 20 ᡐᢙ 10 40 0 30 -10 注:日経/マークイット発表。 20 -20 2017 2018 2016 2019 2020 2018 2019 2020 2015年 2015年 2016 2017 貿易収支 物価指数 10億ドル 前年比、% 前年比、% 40 80 15 2020/10 ①-87.1億ドル ②-5.1% ③-11.5% **◆**①消費者物価 **─2**卸売物価 30 60 10 40 20 10 20 5 0 0 0 -10-20 -20 -40 -5 ■①貿易収支(左目盛) - ②輸出(右目盛) -30 -60 2020/10 ①+7.6% ②+1.5% -③輸入(右目盛) -40 -80 -102015年 2016 2017 2018 2019 2020 2016 2017 2018 2019 2020

(出所)インド統計・計画実施省、インド商工省・同経済諮問部・同通商情報統計局、インド自動車工業会、インド準備銀行、CEIC、ブルームバーグ

2015年

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考え る情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポ 一トは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。